

2019年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2018年7月20日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社アジュバンコスメジャパン

コード番号 4929 URL http://www.adjuvant.co.jp/

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松井 健二

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部本部長 (氏名) 中川 秀男 TEL 078-351-3136

四半期報告書提出予定日 2018年7月27日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第1四半期の連結業績（2018年3月21日～2018年6月20日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	1,288	△3.5	52	△73.6	60	△69.4	32	△73.2
2018年3月期第1四半期	1,334	22.8	198	20.5	198	21.0	123	△16.4

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 28百万円 (△76.0%) 2018年3月期第1四半期 120百万円 (△9.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	4.17	4.14
2018年3月期第1四半期	15.57	15.48

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第1四半期	5,835	4,502	77.1	569.01
2018年3月期	5,874	4,663	79.4	589.36

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 4,502百万円 2018年3月期 4,663百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	-	0.00	-	24.00	24.00
2019年3月期	-	-	-	-	-
2019年3月期(予想)	-	0.00	-	24.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2019年3月期の連結業績予想（2018年3月21日～2019年3月20日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,641	3.0	153	△54.4	159	△53.3	94	△56.8	11.89
通期	5,274	3.5	228	△54.4	238	△53.2	115	△63.0	14.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期1Q	7,962,000株	2018年3月期	7,962,000株
② 期末自己株式数	2019年3月期1Q	50,000株	2018年3月期	50,000株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期1Q	7,912,000株	2018年3月期1Q	7,909,600株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3頁「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

四半期決算補足説明資料はT Dnetで同日開示しています。

（日付の表示変更）

当第1四半期連結会計期間より、日付の表示を和暦から西暦に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、引き続き、堅調な所得・雇用環境を背景とした緩やかな回復基調で推移いたしました。米国の強硬な通商・外交政策によっては、世界的な貿易の収縮や金融市場の変動による影響に留意が必要な状況となっております。

美容業界におきましては、顧客単価の下落、来店サイクルの長期化等、サロン※注1経営において厳しい環境が続いており、当社商品を販売するアジュバンサロン※注2においても同様の影響がありました。

このような状況のもと、当社グループは、営業方針を「年間販促計画の策定と実行」「カウンセリングの知識・技術の習得」「アフターフォローの習慣化」「顧客分析の徹底と関係性の強化」として掲げ、サロンの安定した経営サポートを目指すとともに、商品の流通状況が把握できるトレーサビリティシステム等で、非正規流通取引先※注3の取締りに取り組んでおります。

売上高につきましては、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,288百万円(前年同期比3.5%減)となりました。詳細は次ページの区分別売上高の概要を参照ください。なお、アジュバンサロン登録軒数につきましては、当第1四半期連結会計期間末で7,034軒(前期末比155軒増)となりました。

新商品に対する販売促進費の増加、物流コスト増加に伴う荷造運搬費の増加、人件費の増加などの販売費及び一般管理費の増加の影響により利益面では、営業利益52百万円(前年同期比73.6%減)、経常利益60百万円(前年同期比69.4%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は32百万円(前年同期比73.2%減)となりました。

区分別売上高は、売上割戻金を含めて次のとおりであります。

区分	前第1四半期連結累計期間		当第1四半期連結累計期間		増減額 金額(百万円)	増減率 (%)
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)		
スキンケア	548	41.1	435	33.8	△112	△20.5
ヘアケア	573	43.0	761	59.1	187	32.7
その他	290	21.8	175	13.6	△114	△39.6
売上割戻金	△77	△5.9	△84	△6.5	△6	—
合計	1,334	100.0	1,288	100.0	△46	△3.5

(注) 1. エクシードシステム株式会社(連結子会社)、ADJUVANT HONG KONG COMPANY LIMITED(連結子会社)の売上高は、「その他」に含んでおります。

2. 当第1四半期連結累計期間より、従来「カラー剤」に区分しておりました「カラー剤商品」を「ヘアケア」に含めております。この結果、前第1四半期連結累計期間の売上区分の組み替えを行っております。

3. 売上割戻金は、商品ごとではなく売上高の合計を基準として割戻率を設定しているため、区分ごとに配賦せず合計額で表示しております。

国内海外別売上高は次のとおりであります。

区分	前第1四半期連結累計期間		当第1四半期連結累計期間		増減額 金額(百万円)	増減率 (%)
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)		
国内売上高	1,254	94.0	1,199	93.1	△54	△4.4
海外売上高	80	6.0	88	6.9	8	10.7
合計	1,334	100.0	1,288	100.0	△46	△3.5

当社グループは、単一セグメントであるためセグメント別の記載はしておりませんが、区分別売上高の概要は以下のとおりであります。

(スキンケア)

スキンケア商品の売上高は、前期リリースしたダイヤモンドジェイ(DJ)シリーズの販売が平準化したことに加え、AEシリーズも微減いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は435百万円(前年同期比20.5%減)となりました。

(ヘアケア)

ヘアケア商品の売上高は、新シリーズであるクラスSの販売が堅調に推移したことと、当第1四半期連結累計期間では、既存シリーズとの自社競合の影響が想定よりも少なかったため増加いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は761百万円(前年同期比32.7%増)となりました。

(その他)

その他の区分に含めている連結子会社の売上高が減少いたしました結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は175百万円(前年同期比39.6%減)となりました。

なお、MAPシステム※注4におきましては、当第1四半期連結会計期間末における契約件数が230件(前期末比8件減)となりました。

※注1「サロン」

理美容室・エステティックサロン・ネイルサロン・アイラッシュサロン・美容クリニック等を指します。

※注2「アジュバンサロン」

初回に100千円以上の仕入を行い、当社グループが指導する商品の案内方法等を定めたアジュバンサロン契約を締結したサロンを指します。

※注3「非正規流通取引先」

コンサルティングを行わずインターネット等による販売を行うアジュバンサロン、代理店を指します。

※注4「MAPシステム」

サロンの顧客管理、経営分析のために提供しているクラウド型経営サポートシステムを指します。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して38百万円減少し、5,835百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末と比較して61百万円減少の3,262百万円となりました。主な変動要因は、現金及び預金の減少69百万円、受取手形及び売掛金の減少27百万円によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末と比較して23百万円増加の2,573百万円となりました。主な変動要因は、車両及び設備機器のリース資産の購入等による有形固定資産の増加15百万円によるものであります。

流動負債は、前連結会計年度末と比較して105百万円増加の825百万円となりました。主な変動要因は、買掛金の増加22百万円、賞与引当金の増加59百万円によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末と比較して17百万円増加の508百万円となりました。主な変動要因は、リース負債の増加等によるその他の固定負債の増加15百万円によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して161百万円減少の4,502百万円となりました。主な変動要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益による増加32百万円、配当金の支払による減少189百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期及び通期の業績予想につきましては、前回発表(2018年4月20日)の連結業績予想からの変更はありません。今後の業績推移等によって第2四半期及び通期業績予想の見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月20日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,794,557	1,724,824
受取手形及び売掛金	566,454	539,068
有価証券	100,000	100,000
商品及び製品	563,063	512,796
仕掛品	52,696	40,176
原材料及び貯蔵品	37,264	88,921
その他	215,386	261,219
貸倒引当金	△4,876	△4,133
流動資産合計	3,324,546	3,262,874
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	869,028	869,303
土地	719,814	719,814
その他	332,121	354,951
減価償却累計額	△505,844	△513,364
有形固定資産合計	1,415,120	1,430,704
無形固定資産		
のれん	61,487	56,757
その他	22,686	28,272
無形固定資産合計	84,173	85,030
投資その他の資産		
投資有価証券	792,837	792,879
その他	268,139	274,359
貸倒引当金	△10,218	△9,879
投資その他の資産合計	1,050,758	1,057,359
固定資産合計	2,550,051	2,573,094
資産合計	5,874,598	5,835,968
負債の部		
流動負債		
買掛金	184,883	207,260
1年内返済予定の長期借入金	27,080	23,060
未払法人税等	88,022	55,648
賞与引当金	103,187	163,012
その他	316,810	376,317
流動負債合計	719,984	825,298
固定負債		
長期借入金	37,855	32,830
長期未払金	2,906	386,963
退職給付に係る負債	38,713	40,172
役員退職慰労引当金	379,640	—
資産除去債務	14,938	15,275
その他	17,515	33,418
固定負債合計	491,568	508,660
負債合計	1,211,553	1,333,959

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年3月20日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	757,730	757,730
資本剰余金	717,662	717,662
利益剰余金	3,232,417	3,075,492
自己株式	△45,550	△45,550
株主資本合計	4,662,260	4,505,335
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△2,510	△2,496
為替換算調整勘定	3,295	△829
その他の包括利益累計額合計	784	△3,325
純資産合計	4,663,045	4,502,009
負債純資産合計	5,874,598	5,835,968

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年3月21日 至 2017年6月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年3月21日 至 2018年6月20日)
売上高	1,334,712	1,288,336
売上原価	479,720	515,989
売上総利益	854,992	772,346
販売費及び一般管理費	656,357	719,898
営業利益	198,634	52,448
営業外収益		
受取利息	574	1,354
受取配当金	290	173
受取家賃	703	1,630
雑収入	920	3,647
為替差益	—	1,599
営業外収益合計	2,488	8,405
営業外費用		
支払利息	194	62
為替差損	2,418	—
雑損失	92	81
営業外費用合計	2,706	144
経常利益	198,416	60,709
特別利益		
固定資産売却益	—	396
特別利益合計	—	396
特別損失		
固定資産売却損	—	1,981
固定資産除却損	9	—
特別損失合計	9	1,981
税金等調整前四半期純利益	198,406	59,124
法人税、住民税及び事業税	84,845	52,640
法人税等調整額	△9,605	△26,477
法人税等合計	75,239	26,162
四半期純利益	123,166	32,962
親会社株主に帰属する四半期純利益	123,166	32,962

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年3月21日 至 2017年6月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年3月21日 至 2018年6月20日)
四半期純利益	123,166	32,962
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	719	14
為替換算調整勘定	△3,531	△4,124
その他の包括利益合計	△2,812	△4,110
四半期包括利益	120,353	28,851
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	120,353	28,851
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(役員退職慰労金制度の廃止)

当社は、役員の退職慰労金の支払いに備えて、内規に基づく期末要支給額を「役員退職慰労引当金」に計上しておりましたが、2018年6月15日開催の定時株主総会終結の時をもって役員の退職慰労金制度を廃止し、在任期間に対応する退職慰労金を打ち切り支給することとしました。

これにより、当第1四半期連結会計期間において「役員退職慰労引当金」を全額取り崩し、打ち切り支給額を「長期未払金」として計上しております。

(セグメント情報)

当社グループは、アジュバン化粧品の商品企画、研究開発、販売及びこれに附帯するサービス業務を営む単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。